

明政クラブ

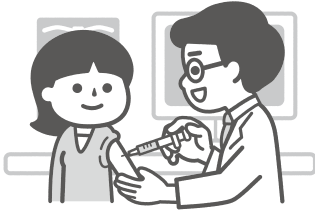
新型コロナウイルスワクチン接種の
仕組みづくり

問 本市の接種スケジュールと、個別接種に協力いただける医療機関数、集団接種の会場やスタッフの確保の進捗状況、ワクチン移送計画を伺いたい。

答 4月中旬頃から、65歳以上の高齢者への接種を限定的にスタートし、十分な量のワクチンが供給され次第、本格的に実施していく予定としている。

接種の実施方法は病院、診療所による個別接種を基本とし、現在、263の医療機関から実施可能との回答をいただいている。併せて、高齢者入所施設や離島などでの実施に加え、集団接種の補完的な実施を検討しており、会場選定や実施体制の準備を進めている。

また、ワクチンを一括管理する集積所を本市が確保した上で、効率的な搬送を行えるよう個々のケース別に搬送計画を作成していく。ワクチンの安全性や有効性、副反応などに関して分かりやすい情報発信を行い、接種を受けていただくよう努めたい。



出島メッセ長崎におけるMICEの
誘致状況と課題

問 今年11月の開業に向けた現在の誘致状況と、年間来場者数61万人の目標達成に向けた取組について伺いたい。

答 本市と株式会社ながさきMICE、DMOが連携して誘致を進めており、現在の利用想定人数は約40万3千人、66%と2月末の到達目標値を達成した。

開業月である11月には61万人に到達することを目標に掲げ取組を進めており、コロナ禍においてもダイレクトメールや電話での営業を継続してきたほか、長崎大学において200人以下の学会等を対象とした初回限定割引制度の創設を行っている。

さらに、プラズマクラスター技術を導入したエレベーターの設置など最新の感染症対策や大容量の通信環境など施設の強みをPRするとともに、訴求力のあるパッケージプランの提案やウェブ広告を活用した新規顧客の獲得など、主催者を選ばれる工夫を続け、目標達成に向けしっかりと取り組んでいく。



▲コンベンションホールのイメージ図

公明党

核兵器禁止条約締結国会議に
おけるSDGsの視点

問 核兵器は、SDGsの要石となる人権や人道、環境や食料などに深刻な影響を及ぼすため、締結国会議にSDGsの視点を加えることで討論への参加を幅広く働きかけられると考えるが、見解を伺いたい。

答 SDGsは、経済や社会、環境などの広範な課題に対し、人間の安全保障の理念のもと、2015年9月の国連サミットで採択された持続可能な開発目標であり、多くの国、人々に認知された世界全体で取り組むべき目標である。

このSDGsと核兵器の関係性を示し見解を述べることは、多くの共感を呼び、賛同者を広げることにもつながるものであり、その視点を踏まえた平和アピール活動を行うことは大変意義があると考ええる。

現在、締結国会議の詳細は未発表であるため、情報収集に努め、効果的な手法について検討していきたい。

SDGs: Sustainable Development Goalsの略で、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標。地球上の「誰一人取り残さない」ことを誓っている。

「子ども総合相談」のさらなる取組

問 相談窓口として分かりやすく伝える工夫を行い、子どもが安心して相談できる環境づくりに取り組む必要があると考えるが、見解を伺いたい。

答 本市では、「子ども総合相談」を設置し、社会福祉士や保健師など専門資格を持つ職員が、子どもや子育て家庭からの様々な相談に電話やメールなどで応じている。この相談先を記載したカードを、毎年、各学校を通じて児童・生徒に配布しており、相談内容に依拠や家庭訪問の実施など、個々のケースに応じたきめ細やかな支援を行っている。

今後は、身近なコミュニケーションツールとなっているLINE等のSNSを活用した相談方法の導入など、子どもがいつでも気軽に相談しやすい環境づくりに取り組んでいきたい。

悩んだら、まず相談しよう

何でも「子ども総合相談」に連絡を!

電話相談
☎ 095-825-5624
☎ 095-822-8573

来所相談
長崎市子育て支援課
(市役所別館1階)

メール相談
QRコード読み込み機能がある携帯電話の場合は下のQRコードをご利用ください。

